

# 有害プランクトン情報(八代海)

調査日 調査機関  
 令和3年(2021年)6月14日 熊本県水産研究センター  
 令和3年(2021年)6月15日 鹿児島県水産技術開発センター  
 検鏡方法:濃縮検鏡

【状況】

シャットネラ属が低密度ですが、依然として八代海の広範囲で分布しているようです。  
 今後の天候や水質環境次第で増加する恐れがありますので、注意する必要があります。

定点番号	調査定点	調査機関	採水方法	シャットネラ属	クロロティウム ホリカリコイテス	備考
1	戸馳島沖	熊水セ	柱状	0	0	
2	大築島北	鹿水技セ	柱状	0.006	0	
3	姫戸沖	熊水セ	柱状	0.013	0.006	
4	田浦沖	鹿水技セ	柱状	※0.037	0	※鹿:通常検鏡5mで0.3
5	津奈木沖	熊水セ	柱状	0.005	※0	※鹿:通常検鏡10mで1
6	水俣沖	鹿水技セ	柱状	0	0	
7	芦北地先	熊水セ	柱状	0	0	
8	津奈木地先	熊水セ	柱状	0	0	
9	御所浦島南	熊水セ	柱状	※0.004	0	※熊:通常検鏡2mで0.07
10	牧島・眉島南	熊水セ	柱状	0.002	0	
11	大多尾沖	熊水セ	柱状	0.003	0	
12	宮野河内湾口沖	熊水セ	柱状	0.001	0	
13	楠浦湾0m	鹿水技セ	層別	0	0	
	楠浦湾5m	鹿水技セ	層別	0	0	
A	姫戸ブイ0m	鹿水技セ	層別	0.001	0	
	姫戸ブイ5m	鹿水技セ	層別	0.004	0	
C	大多尾ブイ跡	熊水セ	柱状	欠測	欠測	

【備考】

八代市鏡川河口沖(臨時調査点:定点1の北西6km)の3m層でシャットネラ属が通常検鏡で0.2

※本調査は熊本県水産研究センター、鹿児島県水産技術開発センター、東町漁業協同組合による共同調査です。  
 ※数字は検査結果を濃縮倍数で割り戻し、海水1mL当たりの細胞数に換算した値です。

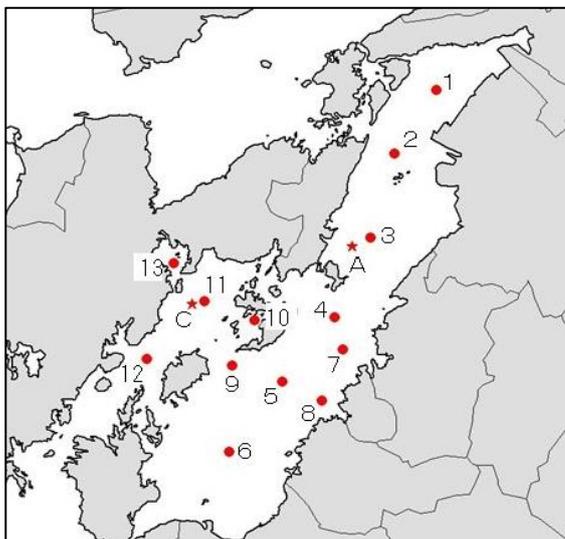


図 調査定点

表 警報等の発令基準  
 (海水1mL当たりの細胞数)

種類	注意報	警報
シャットネラ属	5以上	10以上
クロロティウム ホリカリコイテス	100以上	500以上